BSA 対応と回復に向けたアジェンダ

地域社会のパンデミックへの対応と回復を支える上で、政府や企業が解決策の一部としているのが、ソフトウェアやクラウド・ベースのサービスです。BSAの「対応と回復に向けたアジェンダ」が支持するのは、リモート・エコノミーを強化し、公衆衛生と安全性を最大化し、事業や個人の重要なニーズに応えるために世界中の人々が依存している不可欠な機能の維持を可能とする政策です。

パンデミックへの対応

COVID-19パンデミックは、あらゆる分野の業務を多大に圧迫し、公衆衛生従事者、政府、教育者、社会福祉機関、中小企業、およびその他多くに前例のない課題をもたらしました。継続性を確保し、公衆衛生と経済危機を緩和するための効果的な政府対応には以下の施策を含むべきです。

いかなる外出禁止令においても、IT従事者を不可欠とし、ITサービスが継続されることを確実にすべきです。

企業と政府の業務継続のために、企業がソフトウェア及びクラウドサービスを継続利用できるように支援すべきです。

強固なプライバシー保護とサイバーセキュリティ実践を維持し、強固なインシデント対応力を支えるべきです。

割当制度や関税など、リモートサービスの障壁を撤廃すべきです。

パンデミックからの回復

COVID-19の大流行から立ち直る計画を始めるにあたり、政府は、将来の危機にも適応できるような、回復力と柔軟性を強化した経済構築を目指すべきで、長期的に政府活動、企業、および個人が将来の危機にこれまで以上に周到に準備できるように、以下の原則に基づいた政策を推進すべきです。

ユニバーサルで、手頃で、安全な高速インターネット・アクセスを促進し、以下を含む。

» ブロードバンド・アクセスの拡大
» 5G ネットワークの導入と保護

遠隔の医療、勤務、教育を促進する越境連携の障壁を撤廃し、以下を含む。

» 従業員の健康、安全、生産性を最適化するための越境データ移転の実現
» 経済と雇用者の競争力維持のための、国境を越えた接続性の促進
» 安全で信頼性が高く、予測可能な IT サプライチェーンの維持
» デジタル経済規模の拡大

つづく >>

パンデミックからの回復（つづき）

クラウドサービスへの責任ある移行を推進し、以下を含む。

» 自らが手本となる、クラウド導入とITの更新
» クラウド移行のための明確でわかりやすいセキュリティ・ガイダンスの確立
» 明確で一貫性のあるプライバシー基準の実施
» クラウド導入促進のための規制の更新
» 相互運用性とポータビリティの支援

グローバルな労働力を変革し、以下を含む。

» STEM教育へのアクセスの改善
» 業界を横断した労働力開発のためのテクノロジーの有効活用
» 教室から職場への短期的で柔軟な進路を阻む教育制度の障壁の撤廃
» 職業訓練、再訓練、技能向上の新しい取り組みへの支援
» 産業界が将来の混乱から早期回復するための、リモートワークや協働を促進する技術導入の支援
» 長期の周到なリモート・ワーク政策の推進

ソフトウェアとクラウドサービスの利用は、従業員間の協働や、企業が消費者に訴求し、政府が市民へ安全かつ効率的なかたちで支援提供する能力を向上させることができます。

BSAの「対応と回復に向けたアジェンダ」では、政府と市民がリモートワークの増加、強靭な教育システム、その他のリモート環境を軸とした活動に備え、又、それらを実践するための政策上の優先課題と戦略的な取り組みを明らかにしています。

COVID-19は、世界中の何百万人もの職場に大規模かつ緊急な変革をもたらし、企業が業務継続できるように、リモートワークとオンライン上の協働の拡大を促進しました。ある人々にとっては、一時的な移行ですが、リモートワークに向けて加速する長期的動向に参画する人もいます。

急速に進化する経済で求められることに応えるため、政策立案者は現在の需要に対応し、より俊敏で、つながりのある、ダイナミックな未来に向けた道を切り開くために、今すぐ行動しなければなりません。